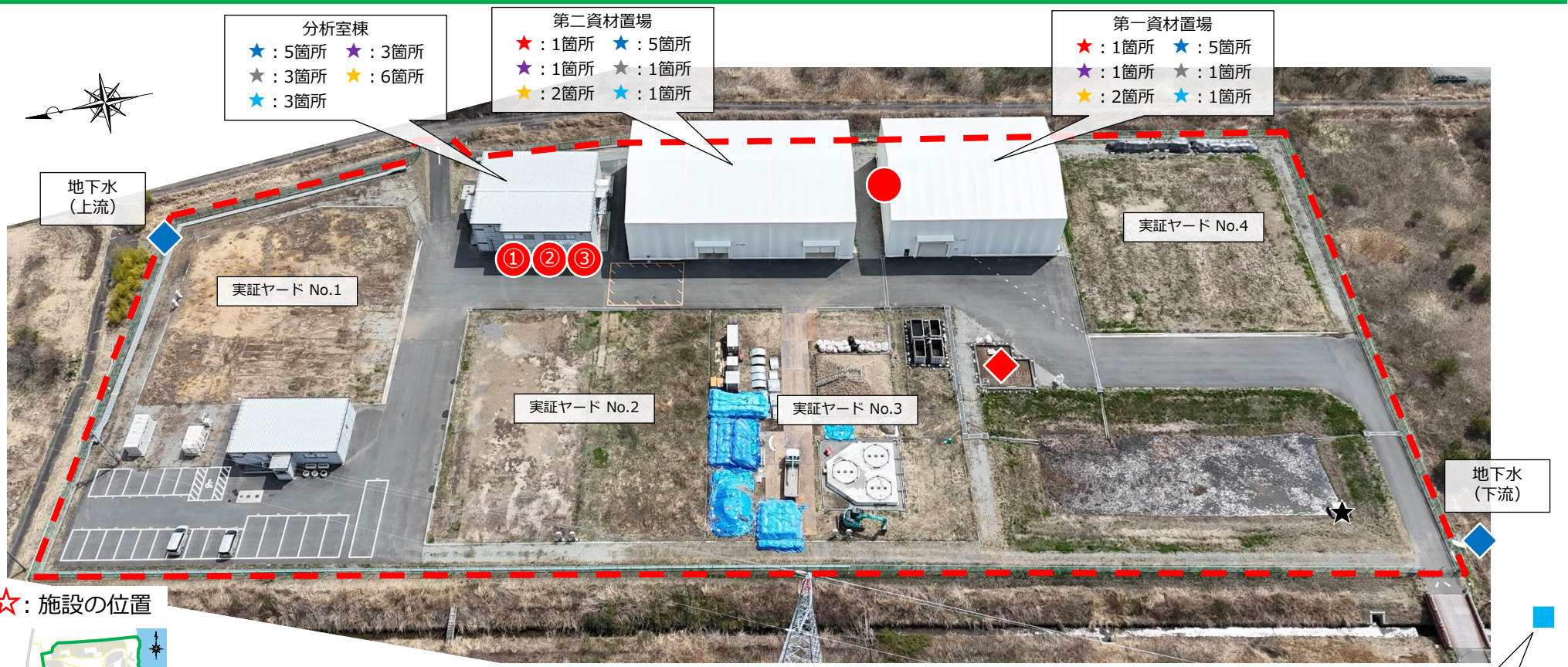
技術実証フィールドにおける
周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



☆：施設の位置



【 凡例 】

- ◆：地下水中の放射能濃度等
- ●：排気中の放射能濃度
- ◆：実証試験排水の放射能濃度等
- ★：沈砂池からの放流水の放射能濃度等
- ■：放流先河川の放射能濃度
- ★：粉じん濃度
- ★：空間線量率（作業環境）
- ★：空気中の放射能濃度
- ★：表面汚染密度（床）
- ★：表面汚染密度（壁）
- ★：表面汚染密度（設備）
- ---：敷地境界線

技術実証フィールドにおける
周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 （稼働前）	27
	2026/9/1 （稼働後）	24
下流	2019/9/6 （稼働前）	14
	2026/9/1 （稼働後）	17

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 （稼働前）	8.0
	2026/9/1 （稼働後）	5.5
下流	2019/9/6 （稼働前）	8.0
	2026/9/1 （稼働後）	7.5

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/9/1 （稼働後）	ND	ND
下流	2019/9/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/9/1 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：１Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/m^3N)	Cs-137 (Bq/m^3N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2026/9/3 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/9/3 （稼働後）	ND	ND
分析室棟	①一般分析第一前処理室	円筒ろ紙	2026/9/4 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/9/4 （稼働後）	ND	ND
	②固体試料第一前処理室	円筒ろ紙	2026/9/4 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/9/4 （稼働後）	ND	ND
	③固体試料第二前処理室	円筒ろ紙	2026/9/4 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/9/4 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134： 0.5 Bq/m^3N、セシウム137： 0.5 Bq/m^3N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134： 1.0 Bq/m^3N、セシウム137： 1.0 Bq/m^3N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。

（2025/1/24以降排水なし）

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。

（2025/1/24以降排水なし）

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日 ＼ 測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2026/9/1	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2026/9/1 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27 （稼働前）	ND	1.2
2026/9/1 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	粉じん濃度 (mg/m^3)
第一資材置場	2026/9/3 （稼働後）	0.1
第二資材置場	2026/9/3 （稼働後）	0.1

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日 ＼ 測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2026/9/3 （稼働後）	0.60
	西	2026/9/3 （稼働後）	0.22
	南	2026/9/3 （稼働後）	0.56
	北	2026/9/3 （稼働後）	0.17
	中央	2026/9/3 （稼働後）	0.26
第二資材置場	東	2026/9/3 （稼働後）	0.26
	西	2026/9/3 （稼働後）	0.20
	南	2026/9/3 （稼働後）	0.20
	北	2026/9/3 （稼働後）	0.23
	中央	2026/9/3 （稼働後）	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/9/3 （稼働後）	0.08
	固体試料第二前処理室	2026/9/3 （稼働後）	0.10
	放射能濃度測定室	2026/9/3 （稼働後）	0.09
	防護具脱衣室	2026/9/3 （稼働後）	0.07
	廊下1	2026/9/3 （稼働後）	0.09

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
第一資材置場		2026/9/3 （稼働後）	ND	ND
第二資材置場		2026/9/3 （稼働後）	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/9/3 （稼働後）	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2026/9/3 （稼働後）	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2026/9/3 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値： セシウム134： 1.0 $\times 10^{-7} Bq/cm^3$、セシウム137： 1.0 $\times 10^{-7} Bq/cm^3$

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}＋セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定日 ＼ 測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm^2)
第一資材置場		床 中央	2026/9/3 （稼働後）	ND
		壁 東	2026/9/3 （稼働後）	ND
		壁 西	2026/9/3 （稼働後）	ND
		設備 集じん機	2026/9/3 （稼働後）	ND
第二資材置場		床 中央	2026/9/3 （稼働後）	ND
		壁 東	2026/9/3 （稼働後）	ND
		壁 西	2026/9/3 （稼働後）	ND
		設備 操作盤	2026/9/3 （稼働後）	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床 中央	2026/9/3 （稼働後）	ND
		壁 東	2026/9/3 （稼働後）	ND
		壁 西	2026/9/3 （稼働後）	ND
		設備 集じん機	2026/9/3 （稼働後）	ND
	固体試料第一前処理室	床 中央	2026/9/3 （稼働後）	ND
		壁 東	2026/9/3 （稼働後）	ND
		壁 西	2026/9/3 （稼働後）	ND
		設備 集じん機	2026/9/3 （稼働後）	ND
	固体試料第二前処理室	床 中央	2026/9/3 （稼働後）	ND
		壁 東	2026/9/3 （稼働後）	ND
		壁 西	2026/9/3 （稼働後）	ND
		設備 集じん機	2026/9/3 （稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.21 Bq/cm^2

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm^2

技術実証フィールドにおける
周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日＼測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 （稼働前）	27
	2026/8/4 （稼働後）	29
下流	2019/9/6 （稼働前）	14
	2026/8/4 （稼働後）	13

測定地点	測定日＼測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 （稼働前）	8.0
	2026/8/4 （稼働後）	4.4
下流	2019/9/6 （稼働前）	8.0
	2026/8/4 （稼働後）	6.6

測定地点	測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/8/4 （稼働後）	ND	ND
下流	2019/9/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/8/4 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：１Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2026/8/5 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/8/5 （稼働後）	ND	ND
分析室棟	①一般分析第一前処理室	円筒ろ紙	2026/8/4 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/8/4 （稼働後）	ND	ND
	②固体試料第一前処理室	円筒ろ紙	2026/8/4 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/8/4 （稼働後）	ND	ND
	③固体試料第二前処理室	円筒ろ紙	2026/8/4 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/8/4 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N
放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
（2025/1/24以降排水なし）

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
（2025/1/24以降排水なし）

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日＼測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2026/8/4	1.8

SS管理値：60mg/L
浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2026/8/4 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27 （稼働前）	ND	1.2
2026/8/4 （稼働後）	ND	1.3

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日＼測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	2026/8/5 （稼働後）	ND
第二資材置場	2026/8/5 （稼働後）	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³
NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日＼測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2026/8/5 （稼働後）	0.64
	西	2026/8/5 （稼働後）	0.23
	南	2026/8/5 （稼働後）	0.53
	北	2026/8/5 （稼働後）	0.16
	中央	2026/8/5 （稼働後）	0.27
第二資材置場	東	2026/8/5 （稼働後）	0.27
	西	2026/8/5 （稼働後）	0.20
	南	2026/8/5 （稼働後）	0.20
	北	2026/8/5 （稼働後）	0.22
	中央	2026/8/5 （稼働後）	0.24
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/8/5 （稼働後）	0.08
	固体試料第二前処理室	2026/8/5 （稼働後）	0.11
	放射能濃度測定室	2026/8/5 （稼働後）	0.08
	防護具脱衣室	2026/8/5 （稼働後）	0.07
	廊下1	2026/8/5 （稼働後）	0.09

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
第一資材置場		2026/8/5 （稼働後）	ND	ND
第二資材置場		2026/8/5 （稼働後）	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/8/5 （稼働後）	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2026/8/5 （稼働後）	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2026/8/5 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 $\times10^{-7}$Bq/cm³、セシウム137：1.0 $\times10^{-7}$Bq/cm³
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}＋セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定日＼測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
第一資材置場		床	中央 2026/8/5 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/8/5 （稼働後）	ND
			西 2026/8/5 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/8/5 （稼働後）	ND
第二資材置場		床	中央 2026/8/5 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/8/5 （稼働後）	ND
			西 2026/8/5 （稼働後）	ND
		設備	操作盤 2026/8/5 （稼働後）	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央 2026/8/5 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/8/5 （稼働後）	ND
			西 2026/8/5 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/8/5 （稼働後）	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央 2026/8/5 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/8/5 （稼働後）	ND
			西 2026/8/5 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/8/5 （稼働後）	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央 2026/8/5 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/8/5 （稼働後）	ND
			西 2026/8/5 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/8/5 （稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける
周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年7月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 （稼働前）	27
	2026/7/2 （稼働後）	24
下流	2019/9/6 （稼働前）	14
	2026/7/2 （稼働後）	15

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 （稼働前）	8.0
	2026/7/2 （稼働後）	5.1
下流	2019/9/6 （稼働前）	8.0
	2026/7/2 （稼働後）	6.3

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/7/2 （稼働後）	ND	ND
下流	2019/9/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/7/2 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：１Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/m^3N)	Cs-137 (Bq/m^3N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2026/7/2 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/7/2 （稼働後）	ND	ND
分析室棟	①一般分析第一前処理室	円筒ろ紙	2026/7/3 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/7/3 （稼働後）	ND	ND
	②固体試料第一前処理室	円筒ろ紙	2026/7/3 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/7/3 （稼働後）	ND	ND
	③固体試料第二前処理室	円筒ろ紙	2026/7/3 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/7/3 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m^3N、セシウム137：0.5 Bq/m^3N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m^3N、セシウム137：1.0 Bq/m^3N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。

（2025/1/24以降排水なし）

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。

（2025/1/24以降排水なし）

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日 ＼ 測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2026/7/2	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2026/7/2 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27 （稼働前）	ND	1.2
2026/7/2 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	粉じん濃度 (mg/m^3)
第一資材置場	2026/7/2 （稼働後）	0.1
第二資材置場	2026/7/2 （稼働後）	0.2

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日 ＼ 測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2026/7/2 （稼働後）	0.70
	西	2026/7/2 （稼働後）	0.23
	南	2026/7/2 （稼働後）	0.54
	北	2026/7/2 （稼働後）	0.15
	中央	2026/7/2 （稼働後）	0.26
第二資材置場	東	2026/7/2 （稼働後）	0.26
	西	2026/7/2 （稼働後）	0.20
	南	2026/7/2 （稼働後）	0.20
	北	2026/7/2 （稼働後）	0.23
	中央	2026/7/2 （稼働後）	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/7/2 （稼働後）	0.08
	固体試料第二前処理室	2026/7/2 （稼働後）	0.11
	放射能濃度測定室	2026/7/2 （稼働後）	0.12
	防護具脱衣室	2026/7/2 （稼働後）	0.08
	廊下1	2026/7/2 （稼働後）	0.09

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
第一資材置場		2026/7/2 （稼働後）	ND	ND
第二資材置場		2026/7/2 （稼働後）	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/7/2 （稼働後）	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2026/7/2 （稼働後）	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2026/7/2 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$、セシウム137：1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}＋セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定日 ＼ 測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm^2)
第一資材置場	床	中央	2026/7/2 （稼働後）	ND
	壁	東	2026/7/2 （稼働後）	ND
		西	2026/7/2 （稼働後）	ND
	設備	集じん機	2026/7/2 （稼働後）	ND
第二資材置場	床	中央	2026/7/2 （稼働後）	ND
	壁	東	2026/7/2 （稼働後）	ND
		西	2026/7/2 （稼働後）	ND
	設備	操作盤	2026/7/2 （稼働後）	ND
分析室棟 一般分析第一前処理室	床	中央	2026/7/2 （稼働後）	ND
	壁	東	2026/7/2 （稼働後）	ND
		西	2026/7/2 （稼働後）	ND
	設備	集じん機	2026/7/2 （稼働後）	ND
分析室棟 固体試料第一前処理室	床	中央	2026/7/2 （稼働後）	ND
	壁	東	2026/7/2 （稼働後）	ND
		西	2026/7/2 （稼働後）	ND
	設備	集じん機	2026/7/2 （稼働後）	ND
分析室棟 固体試料第二前処理室	床	中央	2026/7/2 （稼働後）	ND
	壁	東	2026/7/2 （稼働後）	ND
		西	2026/7/2 （稼働後）	ND
	設備	集じん機	2026/7/2 （稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm^2

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm^2

技術実証フィールドにおける
周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年6月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日＼測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 （稼働前）	27
	2026/6/4 （稼働後）	22
下流	2019/9/6 （稼働前）	14
	2026/6/4 （稼働後）	18

測定地点	測定日＼測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 （稼働前）	8.0
	2026/6/4 （稼働後）	9.0
下流	2019/9/6 （稼働前）	8.0
	2026/6/4 （稼働後）	8.2

測定地点	測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND
下流	2019/9/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：１Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2026/6/5 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/6/5 （稼働後）	ND	ND
分析室棟	①一般分析第一前処理室	円筒ろ紙	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND
	②固体試料第一前処理室	円筒ろ紙	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND
	③固体試料第二前処理室	円筒ろ紙	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N
放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
（2025/1/24以降排水なし）

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
（2025/1/24以降排水なし）

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日＼測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2026/6/4	8.6

SS管理値：60mg/L
浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2026/6/4 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27 （稼働前）	ND	1.2
2026/6/5 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日＼測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	2026/6/5 （稼働後）	ND
第二資材置場	2026/6/5 （稼働後）	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³
NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日＼測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2026/6/5 （稼働後）	0.58
	西	2026/6/5 （稼働後）	0.22
	南	2026/6/5 （稼働後）	0.55
	北	2026/6/5 （稼働後）	0.17
	中央	2026/6/5 （稼働後）	0.25
第二資材置場	東	2026/6/5 （稼働後）	0.26
	西	2026/6/5 （稼働後）	0.19
	南	2026/6/5 （稼働後）	0.20
	北	2026/6/5 （稼働後）	0.22
	中央	2026/6/5 （稼働後）	0.24
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/6/4 （稼働後）	0.08
	固体試料第二前処理室	2026/6/4 （稼働後）	0.09
	放射能濃度測定室	2026/6/4 （稼働後）	0.09
	防護具脱衣室	2026/6/4 （稼働後）	0.07
	廊下1	2026/6/4 （稼働後）	0.09

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
第一資材置場		2026/6/5 （稼働後）	ND	ND
第二資材置場		2026/6/5 （稼働後）	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 $\times10^{-7}$Bq/cm³、セシウム137：1.0 $\times10^{-7}$Bq/cm³
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}＋セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定日＼測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
第一資材置場		床	中央 2026/6/5 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/6/5 （稼働後）	ND
			西 2026/6/5 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/6/5 （稼働後）	ND
第二資材置場		床	中央 2026/6/5 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/6/5 （稼働後）	ND
			西 2026/6/5 （稼働後）	ND
		設備	操作盤 2026/6/5 （稼働後）	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央 2026/6/4 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/6/4 （稼働後）	ND
			西 2026/6/4 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/6/4 （稼働後）	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央 2026/6/4 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/6/4 （稼働後）	ND
			西 2026/6/4 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/6/4 （稼働後）	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央 2026/6/4 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/6/4 （稼働後）	ND
			西 2026/6/4 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/6/4 （稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける
周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年5月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日＼測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 （稼働前）	27
	2026/5/7 （稼働後）	29
下流	2019/9/6 （稼働前）	14
	2026/5/7 （稼働後）	11

測定地点	測定日＼測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 （稼働前）	8.0
	2026/5/7 （稼働後）	5.7
下流	2019/9/6 （稼働前）	8.0
	2026/5/7 （稼働後）	5.4

測定地点	測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND
下流	2019/9/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：１Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/m^3N)	Cs-137 (Bq/m^3N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2026/5/8 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/5/8 （稼働後）	ND	ND
分析室棟	①一般分析第一前処理室	円筒ろ紙	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND
	②固体試料第一前処理室	円筒ろ紙	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND
	③固体試料第二前処理室	円筒ろ紙	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134： 0.5 Bq/m^3N、セシウム137： 0.5 Bq/m^3N
放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134： 1.0 Bq/m^3N、セシウム137： 1.0 Bq/m^3N
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
（2025/1/24以降排水なし）

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
（2025/1/24以降排水なし）

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日＼測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2026/5/7	ND

SS管理値：60mg/L
浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L
NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2026/5/7 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27 （稼働前）	ND	1.2
2026/5/7 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日＼測定項目	粉じん濃度 (mg/m^3)
第一資材置場	2026/5/8 （稼働後）	ND
第二資材置場	2026/5/8 （稼働後）	ND

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3
NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日＼測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2026/5/8 （稼働後）	0.63
	西	2026/5/8 （稼働後）	0.23
	南	2026/5/8 （稼働後）	0.60
	北	2026/5/8 （稼働後）	0.17
	中央	2026/5/8 （稼働後）	0.29
第二資材置場	東	2026/5/8 （稼働後）	0.39
	西	2026/5/8 （稼働後）	0.21
	南	2026/5/8 （稼働後）	0.21
	北	2026/5/8 （稼働後）	0.22
	中央	2026/5/8 （稼働後）	0.24
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/5/7 （稼働後）	0.08
	固体試料第二前処理室	2026/5/7 （稼働後）	0.12
	放射能濃度測定室	2026/5/7 （稼働後）	0.12
	防護具脱衣室	2026/5/7 （稼働後）	0.08
	廊下1	2026/5/7 （稼働後）	0.10

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
第一資材置場		2026/5/8 （稼働後）	ND	ND
第二資材置場		2026/5/8 （稼働後）	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値： セシウム134： 1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$、セシウム137： 1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}＋セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定日＼測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm^2)
第一資材置場		床	中央 2026/5/8 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/5/8 （稼働後）	ND
			西 2026/5/8 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/5/8 （稼働後）	ND
第二資材置場		床	中央 2026/5/8 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/5/8 （稼働後）	ND
			西 2026/5/8 （稼働後）	ND
		設備	操作盤 2026/5/8 （稼働後）	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央 2026/5/7 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/5/7 （稼働後）	ND
			西 2026/5/7 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/5/7 （稼働後）	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央 2026/5/7 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/5/7 （稼働後）	ND
			西 2026/5/7 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/5/7 （稼働後）	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央 2026/5/7 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/5/7 （稼働後）	ND
			西 2026/5/7 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/5/7 （稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.20 Bq/cm^2
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm^2

技術実証フィールドにおける
周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日＼測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 （稼働前）	27
	2026/4/3 （稼働後）	19
下流	2019/9/6 （稼働前）	14
	2026/4/3 （稼働後）	25

測定地点	測定日＼測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 （稼働前）	8.0
	2026/4/3 （稼働後）	8.9
下流	2019/9/6 （稼働前）	8.0
	2026/4/3 （稼働後）	10

測定地点	測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/4/3 （稼働後）	ND	ND
下流	2019/9/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/4/3 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：１Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2026/4/10 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/4/10 （稼働後）	ND	ND
分析室棟	①一般分析第一前処理室	円筒ろ紙	2026/4/9 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/4/9 （稼働後）	ND	ND
	②固体試料第一前処理室	円筒ろ紙	2026/4/9 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/4/9 （稼働後）	ND	ND
	③固体試料第二前処理室	円筒ろ紙	2026/4/9 （稼働後）	ND	ND
		ドレン部	2026/4/9 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N
放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
（2025/1/24以降排水なし）

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
（2025/1/24以降排水なし）

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日＼測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2026/4/3	ND

SS管理値：60mg/L
浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L
NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2026/4/3 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27 （稼働前）	ND	1.2
2026/4/3 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日＼測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	2026/4/10 （稼働後）	ND
第二資材置場	2026/4/10 （稼働後）	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³
NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日＼測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2026/4/10 （稼働後）	0.62
	西	2026/4/10 （稼働後）	0.24
	南	2026/4/10 （稼働後）	0.59
	北	2026/4/10 （稼働後）	0.17
	中央	2026/4/10 （稼働後）	0.27
第二資材置場	東	2026/4/10 （稼働後）	0.37
	西	2026/4/10 （稼働後）	0.21
	南	2026/4/10 （稼働後）	0.22
	北	2026/4/10 （稼働後）	0.23
	中央	2026/4/10 （稼働後）	0.23
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/4/10 （稼働後）	0.08
	固体試料第二前処理室	2026/4/10 （稼働後）	0.11
	放射能濃度測定室	2026/4/10 （稼働後）	0.09
	防護具脱衣室	2026/4/10 （稼働後）	0.09
	廊下1	2026/4/10 （稼働後）	0.09

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
第一資材置場		2026/4/10 （稼働後）	ND	ND
第二資材置場		2026/4/10 （稼働後）	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/4/10 （稼働後）	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2026/4/10 （稼働後）	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2026/4/10 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 $\times10^{-7}$Bq/cm³、セシウム137：1.0 $\times10^{-7}$Bq/cm³
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}＋セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定日＼測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
第一資材置場		床	中央 2026/4/10 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/4/10 （稼働後）	ND
			西 2026/4/10 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/4/10 （稼働後）	ND
第二資材置場		床	中央 2026/4/10 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/4/10 （稼働後）	ND
			西 2026/4/10 （稼働後）	ND
		設備	操作盤 2026/4/10 （稼働後）	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央 2026/4/10 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/4/10 （稼働後）	ND
			西 2026/4/10 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/4/10 （稼働後）	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央 2026/4/10 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/4/10 （稼働後）	ND
			西 2026/4/10 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/4/10 （稼働後）	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央 2026/4/10 （稼働後）	ND
		壁	東 2026/4/10 （稼働後）	ND
			西 2026/4/10 （稼働後）	ND
		設備	集じん機 2026/4/10 （稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm²